

火垂るの墓 (2008)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2008/07/05

公開情報 パル企画

【キャッチコピー】

あの不朽の名作が実写映画化!!

1945年神戸。戦火のなか、孤児となった幼い兄妹は精いっぱい生きようとした――。

【解説】

野坂昭如による不朽の名作を実写映画化した戦争ドラマ。空襲に遭い、戦争孤児となった幼い兄妹が2人だけで懸命に生きていく姿を真摯な眼差しで綴る。兄妹役は吉武伶朗と畠山彩奈、共演に松坂慶子、松田聖子。監督は「誰がために」の日向寺太郎。

1945年6月、神戸全域を空襲が襲う。幼い兄妹、清太と節子の家も焼かれ、最愛の母も命を落としてしまう。出征した父とも連絡が取れないままで、清太は節子を連れて西宮の親戚の家に世話になることに。しかし結局その家の未亡人に冷たい仕打ちを受けることとなり、清太は節子を守るため、その家を出て防空壕での2人だけの生活を始めるのだったが…。

【クレジット】

監督 日向寺太郎

製作 石川博

川城和実

桐畑敏春

久松猛朗

横倉信夫

鈴木ワタル

企画 大橋孝史

プロデューサー 伊藤成人

河野聡

南條昭夫

磯田修一

原作 野坂昭如

『火垂るの墓』
(新潮文庫刊)

脚本 西岡琢也

撮影 川上皓市

美術 中川理仁

美術監修 木村威夫

編集 川島章正

音楽 Castle In The Air

照明 水野研一

録音	久保田幸雄		
助監督	酒井長生		
出演	吉武怜朗		清太
	畠山彩奈		節子
	松坂慶子		未亡人（清太の親戚）
	松田聖子	Seiko Matsuda	雪子（清太の母）
	江藤潤		本城雅夫
	高橋克明		清太の父
	山中聡		高山道彦
	池脇千鶴		若い未亡人
	千野弘美		本城君枝
	谷内里早		本城昭子
	鈴木米香		本城和子
	萩原一樹		未亡人の息子
	矢部裕貴子		未亡人の娘
	原田芳雄		町会長（西宮）
	長門裕之		町会長（御影）